

平成 19 年度 事業報告書



学校法人 研伸学園

1 法人の概要

1) 設置等

学校法人研伸学園・愛知きわみ看護短期大学は、平成 15 年 4 月 30 日に設置認可を文部科学省に申請した。同年 11 月 27 日に文科高第 588 号により設置が認可となった。愛知きわみ看護短期大学は、文部科学省の設置認可に基づき平成 16 年 4 月 1 日に修業年限 3 カ年の看護学科（入学定員 80 人）を置く短期大学として設置された。平成 19 年 3 月 7 日に第 1 回の学位授与式を挙行し、77 人の卒業生を送り出した。

2) 建学の精神・教育理念

本学の建学の精神は、第一に地域に密着し教養・技術の向上はもとより、地域の要請に応え、時機に即した教育を具体的に展開していくことにある。第二に、社会がいかに大きく変わろうとも、建学の精神を一貫して堅持していくことである。すなわち「生命の尊重と人間の尊厳を理念として、幅広い教養と豊かな人間性を持ち、誠実、親切に人々と相互信頼を保ちながら、看護を実践し広く社会に貢献できる看護師を育成する。」ことである。

本学の教育理念は、建学の精神に基づき幅広い教養と豊かな人間性を持ち、誠実、親切に人々と相互信頼を保ちながら、様々な環境・条件に応じて、看護の専門知識・技術を総合的な判断により創造的に対処・適応させる実践力の育成、臨床能力と調整能力をあわせた看護実践力の確かな育成をすることにより、健康福祉の向上に貢献できる看護師を育成する。

3) 教育目的・教育目標

本学の教育目標は、深い専門の知識・技術を持つ看護実践力のある人材を育成することである。

- ① 人間を総合的に理解し対象の人権、価値観、尊厳を尊重した姿勢を堅持することができる人材を育成する。
- ② 誠実な心で共感をもって人々に接することができる人材を育成する。
- ③ 学んだ知識・技術を活用し、対象の成長・自己実現を援助するとともに自身も成長することができる人材を育成する。
- ④ 看護の専門知識・技術を総合的な判断により創造的に対象に適応させた看護の実践ができる人材を育成する。
- ⑤ 研究に関心を持ち自ら向上させるように主体的に学習を継続する能力を持つ人材を育成する。
- ⑥ 看護の担うべき役割を展望し、発展させ得る基盤となる能力を持つ人材を育成する。
- ⑦ 社会の多様な情報を生かし、地域社会の発展に寄与する基盤を持つ人材を育成する。

4) 入学定員と平成 19 年度学生数の状況(平成 19 年 5 月 1 日現在)

学 科	定 員	総定員	現 員
看護学科	80 人	240 人	255 人

【参考】平成 20 年度の入学定員と学生数の状況(平成 20 年 5 月 1 日現在)

学 科	定 員	総定員	現 員
看護学科	80 人	240 人	263 人

5) 入試に関する状況

(人)

年度	推 薦				一 般				社会人				合 計			
	志 願 者数	受 験 者数	合 格 者数	入学者数	志 願 者数	受 験 者数	合 格 者数	入学者数	志 願 者数	受 験 者数	合 格 者数	入 学 者数	志 願 者数	受 験 者数	合 格 者数	入学者数
平成 19 年度	3	3	3	38	9	8	7	44	5	5	5	5	1	1	1	87
	8	8	8		3	0	8						3	2	2	

													6	3	1		
平成 20 年度	3	3	3	3	5	9	8	7	4	8	7	7	7	1	1	1	90
	5	5	5			7	9	2					3	3	1		
													9	1	4		

6) 役員・教職員の概要(平成 19 年 5 月 1 日現在)

ア) 役員概要

- ① 理事 6 名 (理事長含む) (寄附行為第 5 条第 1 項第 1 号)
- ② 理事長 伊藤伸一 (寄附行為第 5 条第 2 項)
- ③ 監事 2 名 (寄附行為第 5 条第 1 項第 2 号)

イ) 評議員 13 名 (寄附行為第 17 条第 1 項第 2 号)

ウ) 理事会の開催回数 3 回

評議員会の開催回数 2 回

エ) 教職員の概要 (平成 19 年 5 月 1 日現在)

(人)

職	教授	准教授	講師	助教	小計	事務職	合計
	4	4	5	6	19	7	26

【参考】平成 20 年 5 月 1 日現在における教職員の概要

職	教授	准教授	講師	助教	小計	事務職	合計
	5	5	4	10	24	8	32

7) 事業の概要(19 年度に特筆すべき事業)

ア) 出願資格に「非喫煙者」を加えた。

2008 年度の入学試験から出願資格を非喫煙者に限定することとし、入試要項に「非喫煙者(看護職者を志す者は生涯非喫煙が望ましい)」と明記した。このことは、全国の大学に先駆けての取組であり、文部科学省も「把握している限り、全国でも聞いたことがない取組み」と話している。

イ) 禁煙講演会を開催

平成 19 年 10 月 24 日(水)に、中濃厚生病院総合内科部長 飯田真美先生(禁煙内科)による、禁煙問題に積極的に取り組む看護師の心構えなどについての講演会を実施した。

ウ) 「第 2 回きわみ祭」を本学キャンパスで始めて開催

昨年度、一宮女子短大において一宮女子短大祭と合同開催した「きわみ祭」を、平成 19 年 11 月 24 日(土)に本学のキャンパス内で「第 2 回きわみ祭」-みんなで広げよう看護の「輪」-として実施し、地域住民との交流や展示会、出店、コンサート等が実施された。

エ) 「難病患者と語る会」を開催

平成 19 年 12 月 5 日(水)に、日本 OPLL ネットワーク(若年性 OPLL)代表の牧野晶幸氏を迎え、難病患者として看護職者を目指す学生などに「患者と向き合い、ちょっとした呼びかけをすることで患者の希望が膨らむこと」などについて体験を交えての講演会が行われた。講演終了後には学生との交流会がもたれた。

オ) AED の設置

飲料自動販売機の業者変更に伴い、AED や緊急時の飲料水確保付の自動販売機を 1 号館ロビーに設置した。

カ) 学生による授業評価アンケートを実施
授業改善の一環として「学生による授業評価アンケート」を後期の授業から実施しました。

キ) 月刊「看護」2月号に非喫煙に関する記事（－SCOPE－）を掲載
「たばこを吸わない看護職育成のために」と題し、御供学長・森山事務局長連名の記事が掲載されました。

8) 財務の概要

平成 19 年度の決算については、さる 5 月 22 日開催の理事会において承認されました。資金収支計算書、消費収支計算書、及び貸借対照表を次のとおり報告いたします。

1) 資金収支計算書・消費収支計算書

今年度、初めて、補助金の給付を受け、大学としての財務運営を進めており、人件費の減額等も作用し、結果的に当年度の消費収支の差額は、46,601,656 円の収入超過となっております。

今後においても、教育研究環境を整備充実させ、財政基盤を強化し、中・長期計画に即した資金計画を図ってまいります。

2) 貸借対照表

◎資産の部合計	2,003,233,181 円	(昨年度 1,958,323,580 円)
◎負債の部合計	92,047,231 円	(昨年度 96,236,728 円)
◎基本金の部合計	1,536,877,652 円	(昨年度 1,536,877,652 円)

資金収支計算書

平成19年 4月 1日 から
平成20年 3月31日 まで

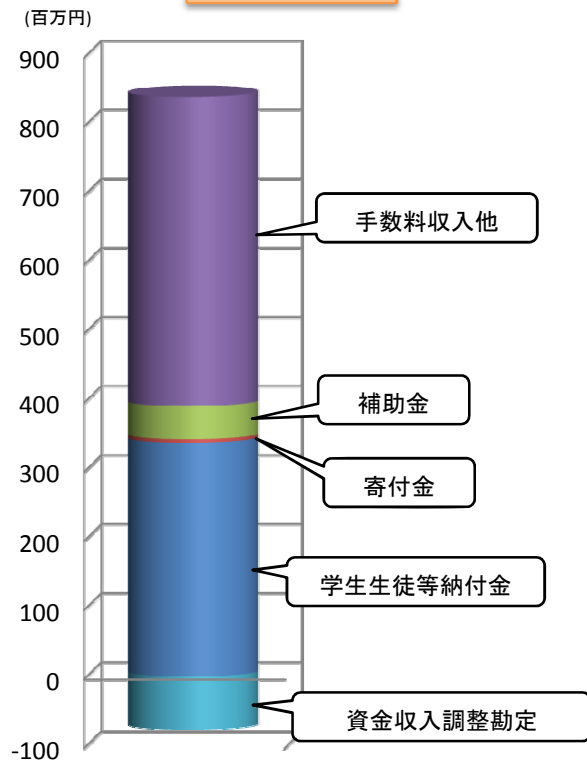
(単位 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	(328,000,000)	(338,550,000)	(△ 10,550,000)
手数料収入	(3,281,000)	(5,225,000)	(△ 1,944,000)
寄付金収入	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
補助金収入	(22,511,000)	(47,959,000)	(△ 25,448,000)
国庫補助金収入	22,511,000	47,959,000	△ 25,448,000
資産運用収入	(1,100,000)	(1,708,075)	(△ 608,075)
資産売却収入	(0)	(15,000)	(△ 15,000)
雑収入	(2,292,000)	(2,372,297)	(△ 80,297)
前受金収入	(68,000,000)	(79,950,000)	(△ 11,950,000)
その他の収入	(7,407,000)	(6,392,762)	(1,014,238)
資金収入調整勘定	(△ 69,116,000)	(△ 77,265,452)	(8,149,452)
前年度繰越支払資金	(352,479,911)	(352,479,911)	(0)
収入の部合計	720,954,911	762,386,593	△ 41,431,682

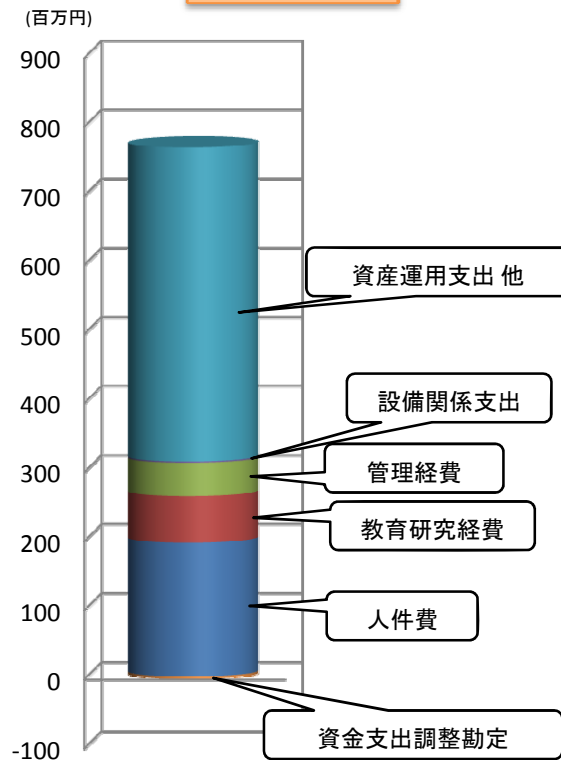
(単位 円)

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	(204,756,000)	(193,836,873)	(10,919,127)
教育研究経費支出	(70,391,000)	(67,439,368)	(2,951,632)
管理経費支出	(45,851,000)	(48,271,192)	(△ 2,420,192)
設備関係支出	(2,100,000)	(1,772,694)	(327,306)
資産運用支出	(40,000,000)	(0)	(40,000,000)
その他の支出	(2,563,100)	(12,779,220)	(△ 10,216,120)
予備費	(1,000,000)		1,000,000
資金支出調整勘定	(△ 2,267,300)	(△ 3,627,435)	(1,360,135)
次年度繰越支払資金	(356,561,111)	(441,914,681)	(△ 85,353,570)
支出の部合計	720,954,911	762,386,593	△ 41,431,682

収入の部



支出の部



消費収支計算書

平成19年 4月 1日 から
平成20年 3月31日 まで

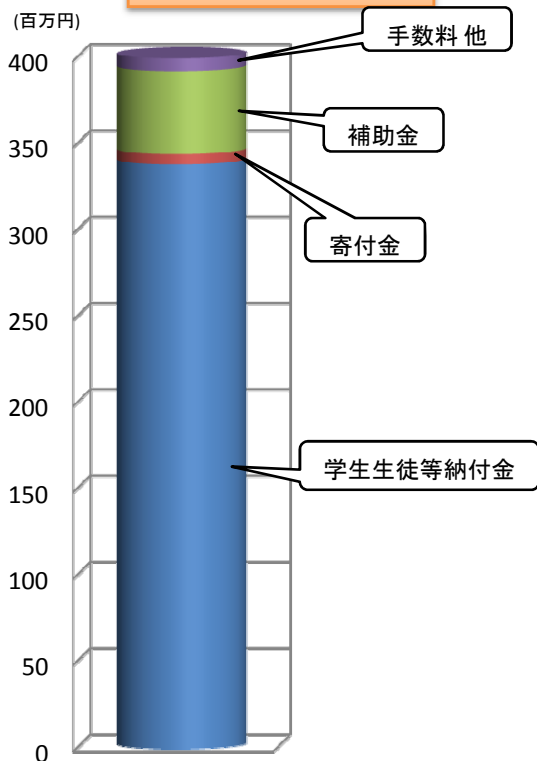
(単位 円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	(328,000,000)	(338,550,000)	(△ 10,550,000)
手数料	(3,281,000)	(5,225,000)	(△ 1,944,000)
寄付金	(5,000,000)	(5,944,748)	(△ 944,748)
補助金	(22,511,000)	(47,959,000)	(△ 25,448,000)
国庫補助金	22,511,000	47,959,000	△ 25,448,000
資産運用収入	(1,100,000)	(1,708,075)	(△ 608,075)
雑収入	(2,292,000)	(3,392,333)	(△ 1,100,333)
帰属収入合計	362,184,000	402,779,156	△ 40,595,156
基本金組入額合計	△ 14,600,000	△ 2,497,442	△ 12,102,558
消費収入の部合計	347,584,000	400,281,714	△ 52,697,714

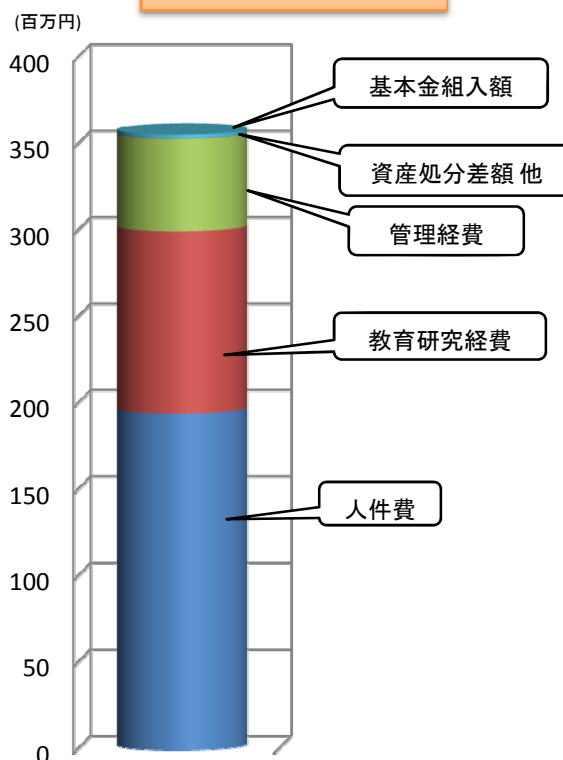
(単位 円)

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	(205,673,890)	(194,707,493)	(10,966,397)
教育研究経費	(109,062,000)	(105,501,634)	(3,560,366)
管理経費	(51,067,000)	(53,309,931)	(△ 2,242,931)
資産処分差額	(0)	(161,000)	(△ 161,000)
予備費	(1,000,000)		1,000,000
消費支出の部合計	366,802,890	353,680,058	13,122,832
当年度消費収入超過額	0	46,601,656	
当年度消費支出超過額	19,218,890	0	
前年度繰越消費収入超過額	325,209,200	325,209,200	
翌年度繰越消費収入超過額	305,990,310	371,810,856	

消費収入の部



消費支出の部



貸借対照表

平成20年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	(1,559,103,317)	(1,598,642,844)	(△ 39,539,527)
有形固定資産	< 1,355,128,217 >	< 1,394,648,984 >	< △ 39,520,767 >
土地	343,911,000	343,911,000	0
建物	846,843,612	870,602,148	△ 23,758,536
その他有形固定資産	164,373,605	180,135,836	△ 15,762,231
その他の固定資産	< 203,975,100 >	< 203,993,860 >	< △ 18,760 >
流動資産	(444,129,864)	(359,680,736)	(△ 84,449,128)
現金預金	441,914,681	352,479,911	89,434,770
その他流動資産	2,215,183	7,200,825	△ 4,985,642
資 産 の 部 合 計	2,003,233,181	1,958,323,580	44,909,601

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	(8,817,405)	(7,946,785)	(△ 870,620)
退職給与引当金	8,817,405	7,946,785	870,620
流動負債	(83,229,826)	(88,289,943)	(△ 5,060,117)
未払金	2,018,610	9,920,911	△ 7,902,301
前受金	79,950,000	75,950,000	4,000,000
預り金	1,261,216	2,419,032	△ 1,157,816
負 債 の 部 合 計	92,047,231	96,236,728	△ 4,189,497

基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	1,513,375,094	1,510,877,652	2,497,442
第4号基本金	26,000,000	26,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	1,539,375,094	1,536,877,652	2,497,442

消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越 消費 収入 超過額	371,810,856	325,209,200	46,601,656
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	371,810,856	325,209,200	46,601,656

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部 および消費収支差額の部 合 計	2,003,233,181	1,958,323,580	44,909,601

